

あすを拓く みどりの新しい風

むつみ

2023

6

No.352



LINEはじめました
@321osrwp



JA茨城むつみのHPを
ご覧いただけます！

境地区

斉藤 宏一さん

主に作っている野菜

カリフラワー リーフレタス

JA茨城むつみ

輝く人

古河地区 粕谷 政輝さん



今回は古河地区の粕谷政輝さんにお話を伺うことができました。学校を卒業後に家族が営んでいた農業を始め、現在は胡瓜を栽培しています。多品目を栽培するのではなく単一品目に注力することでより良い栽培方法を日々追求されています。農業を行う上でのこだわりは土づくりで、化学肥料を減らし有機肥料を多く使用すること。また、ハウス内は密閉空間のため二酸化炭素が不足しがちなので、ハウス内で炭酸ガス発生装置を使用し二酸化炭素濃度の調整を行うなど、ハウス内の環境制御をすることで、作物の生育に最適な状態を保つよう日々努力しているそうです。最後に今後の目標をお聞きしたところ、「環境制御はもちろんです、病気が出ない作物作りを行い、高品質・高収量を目指していきたい」とのことでした。お話を伺う中で、常に良い作物を追求している粕谷さんの栽培努力がとても伝わってきました。今回は貴重なお話を伺わせていただきありがとうございます。

茨城県常陸牛 枝肉共励会

常陸牛振興協会主催の節目となる第50回茨城県常陸牛枝肉共励会を東京食肉市場において開催しました。(3/1、3/3の3日間) 出品頭数80頭が県内各地から中央家畜市場に勢ぞろいし、1トン超えの去勢牛が8頭あり、全頭数平均生体重が884kgと過去最重量でした。

3月3日早朝から7名の審査委員が慎重に選定、投票の結果、最優秀賞には総和地区の宇都木孝浩さんが入賞しました。

宇都木さんは「今までやってきて良かった。牛を育てるのは子どもを育てるのと同じ。愛情を持って、牛にストレスのないように育てている。これからも頑張っていきたい。」と笑顔で話しました。



宇都木さんの育てる常陸牛

むつみWeek day ご来店者に記念品プレゼント!

いつもJA茨城むつみをご利用いただきありがとうございます。JA茨城むつみでは、各支店6月14日(水)〜23日(金)に、むつみ(623)の日として、ご来店いただいたお客様へ日頃の感謝を込めて記念品をプレゼントいたします。この機会にぜひご来店ください。

この活動はJA共済の地域貢献活動として行っています。



6月14日(水)	境
6月15日(木)	五霞
6月16日(金)	三和
6月16日(金)	猿島
6月21日(水)	総和
6月23日(金)	古河

銘柄「さしま茶」新茶販売に向けて審査会開催

「さしま茶」の本格的なシーズンを前に、JA茨城むつみ茶生産部会は11日、茨城むつみ本店にて新茶の審査会を開きました。これは、品質査定及び平準化を図るために実施しています。当日は、同部会員、石塚組合長、JA役職員ら12名が審査を行いました。

さしま茶は葉肉が厚いため、味が濃く、渋味と甘味のバランスが良いのが特徴。本年は3月から暖かい日が多く例年より早く萌芽しました。4月に入り寒暖の差が激しく、遅霜なども心配されましたが、順調に生育し、品質の良いお茶ができました。

審査員は、各生産者が持ち寄ったお茶の外観(形状、色沢)・香氣・水色・渋味を基準に審査し、その結果、どのお茶も「香りがよく、とてもいい仕上がり」と好評を得ました。

同部会の野口公輝部会長は「今年は気象条件にも恵まれ、美味しい新茶ができました。様々なものが値上がりしている中、さしま茶は価格を据え置き、組合員のみなさまに安心して美味しく飲んでいただきたい」と話しました。



「ぬくもり」で「端午の節句祭り」

5月と言えば端午の節句。「デイサービスセンターぬくもり」では5月9日利用者の皆さんと「おじいちゃん、おばあちゃんの節句祭り」を行いました。午前中は菖蒲湯で温まりそのあと五月人形と鯉のぼりの前で記念撮影。

午後は「柏餅づくり」。白い餅を利用者の皆さんにそれぞれ伸ばしてもらい、その中に甘い餡子を入れて包んだ後は柏の葉で覆います。皆さん「久しぶりにやった」「楽しいね」など懐かしくて楽しんでる模様。最後はせいろでふかし、おやつ時間に柏の葉の香りがたまらなく立ち込めたてきたアツをみんなで味わいました。これにはみんな「おいしい」の一言。

男子の成長と健康を祈る節句ではありますが、今日は今まで頑張ってきた利用者の皆さんのこれからの健康を祈り、「ぬくもり」でささやかに楽しいひと時を過ごしました。



「こい惚れにんじん統一目揃え会」

J A茨城むつみ三和地区野菜生産部会は12日、令和5年産こい惚れにんじん統一目揃え会を三和支店で行いました。同部会員、坂東地域農業改良普及センター、古河市役所、市場関係者、JA担当者ら25人が出席し、本格的な出荷を前に今後の有利販売へ向け、出荷規格を統一しました。

同部会が生産するにんじんは、平成23年から茨城県青果物銘柄産地に指定されており、にんじん特有の青臭さが少なく、甘いのが特徴。

同部会の中村光男副会長は「今年は3月〜4月の夏日の影響で収穫時期が早くなると予想していたが、例年通りの収穫時期となった。現段階の品質は良好で、昨年の単価を上回りとても良いスタートを切ることができた。

今日もしっかりと目を揃えて、今後信頼される産地として努力していきたい」と挨拶しました。統一目揃え会では、にんじんの出荷規格について、規格表を元に選別基準や調整を再度確認し、サンプルを用いて実際に選別。選別基準について市場担当者や意見を交わし、品質規格統一の徹底を申し合わせました。市場担当者は「三和地区のこい惚れにんじんは品質が高く、市場でも好評。傷みのない良品質のものをお願いしたい」と要望しました。

同地区のにんじんの出荷は5月中旬から6月下旬。5月下旬から6月上旬にピークを迎えます。品種は「彩誉」。



規格を確認する生産者

古河税務署管内農業青色申告会連合会総会

古河税務署管内農業青色申告会連合会は5月10日、JA茨城むつみ本店で令和5年総会を開き、令和4年度の事業報告、令和5年度の事業計画など3議案を承認しました。

同連合会は古河税務署管内（古河市、坂東市、境町、五霞町）の各地区農業青色申告会員合わせて329人で構成。税務、経理及び経営の調査研究ならびに指導を行うとともに、農業課税対策を行い、農業経営の安定的発展を目指し、研修会や相談会などを行っています。同連合会の小島信宏会長は、「コロナ禍で4年ぶりの実開催ができたことを嬉しく思う。

インボイス制度など税に関する法律の改正された点などを把握し、適正な税務申告を行っていききたい」と意気込みました。同日の総会には税務署関係者、連合会役員・理事、JA茨城むつみ、JA岩井職員ら36名が出席しました。

総会終了後、古河税務署上席国税調査官の渡邊真由美さんと茨城県中央会県域営農支援センター室長の坪井康治さんを講師に招き、インボイス制度、農業経営管理支援事業についての研修を行いました。

総会で新たに選任された役員は左記のとおりです。

- 会長 館野久男（三和地区農業青色申告会会長）
- 副会長 木村定男（JA岩井農業青色申告会会長）
- 副会長 染野正美（三和地区農業青色申告会会長）
- 会計 渡辺澄夫（古河地区農業青色申告会会長）
- 会計 篠崎芳高（五霞地区農業青色申告会会長）
- 監事 山口勝芳（猿島地区農業青色申告会会長）
- 監事 小島信宏（境地区農業青色申告会会長）

また、永年連合会役員として尽力いただいた小泉尋一さんへ古河税務署より感謝状が贈られました。



挨拶をする小島信宏会長

野菜販売担当者が市場研修

J A茨城むつみでは、昨年度から取り組んでいる営農経済事業マスタープランの一環として若手青果物販売担当者による市場研修を実施しました。水戸中央青果株の協力により、前日夕方からの着荷状況や他産地の野菜との荷姿・品質等の比較を研修、卸担当者との意見交換を実施。翌日は早朝より荷物の荷捌き、仲卸業者の物流センターの仕分け作業を見学。また、量販店のバイヤーさんと野菜の評価や消費者動向などについて意見交換を行いました。その後会議室にて、卸売会社の瀧一宏常務より、「卸売市場から見た農産物の物流等について」の実務的研修会を行いました。今回参加した担当者は「産地から市場・消費者への情報提供の重要性など、実際に現場で生の声を聴くことができた。今後の販売に役立てていきたい。」と話しました。また砂川園芸課長は「多元集荷・一元販売を実施する上で、販売担当者のスキル向上と市場担当者との情報交換が大切になってくるので、今後も市場研修を実施し、販売のプロとしてスキルアップに努めたい。」と意気込みました。



普通作生産部会連合総会

J A茨城むつみ普通作生産部会連合は、4月13日茨城むつみ本店にて、令和4年度普通作生産部会連合総会を開催しました。関係機関、部会員合わせて29名が参加しました。

開催にあたり、普通作生産部会の倉持隆一部会長は「4年ぶりの実開催ができて大変嬉しく思う。今後の農業を取り巻く環境は厳しくなると思うが、この普通作生産部会のみなさまとともに頑張っていきたい。」と挨拶をしました。

議事では、第一号議案、第二号議案共に可決されました。



挨拶をする倉持隆一部会長

J A茨城むつみ年金友の会本部役員決まる

令和5年度4月、年金友の会の活動も新年度を迎えました。

(役員任期は2年)

各地区において総会が開催され新役員が決定し、本部役員会が4月7日に開催され、前年度事業報告、今年度事業計画の報告、今期は本部役員改選が行われ以下の通り決定となりました。

会長	島田禎尚 (猿島)
副会長	横堀 正 (境)
	内田博夫 (五霞)
	渡辺澄夫 (古河)
	野口菊一 (総和)
	森 正吉 (三和)

経済渉外視察研修について

J A茨城むつみ経済部では4月17日、職員のスキルアップを目的とした視察研修会を職員16名の参加により実施しました。今回の視察研修は肥料メーカーの朝日アグリ千葉工場にて混合堆肥複合肥料の製造及び商品の特性を学ぶことができました。

当JAでは低コストと土づくりを兼ね備えた混合堆肥複合肥料を令和元年より導入し、普及に取組んできました。同肥料はSDGsの活動にも該当する他、従来の化成肥料に比べ1割〜2割価格が安く、肥料高騰が続く中での対策として非常に注目されている商品です。

青木経済部長は「今回の研修では主たる原料である豚糞堆肥の品質及び管理体制・独自の製造技術の高さや未利用資源を活用した循環型農業への貢献など、会社として環境にやさしく高品質な商品開発へのこだわりを実感する事ができた。原料となる良質な堆肥の確保や一般化成に比べて生産性が落ちてしまうなどまだまだ課題も多いが、当組合としても生産者の皆様に自信を持ってお勧めできる商品であることを確信できる研修となった。」と話しました。



JA茨城むつみ&茨城西南医療センター病院 共同企画
そうだ！西南に聞いてみよう♪ (第九回)

Q 片頭痛の対処法はありますか？ (70代女性)

A 西南 片頭痛は、日常生活にきたす一次性頭痛（CTやMRIなどで頭蓋内に病気がない状態をいう）として頻度が一番多いとされていますが、そのメカニズムは解明されていません。頭痛の特徴としては、

- ・ 頭痛発作が4〜72時間、
- ・ 片側性、拍動性、日常動作で憎悪する
- ・ 悪心、嘔気がある、

人によっては光や音の刺激で憎悪する、頭痛の前兆があるといったものがあります。軽症である場合は安静にて改善する場合もありますが、日常生活に支障をきたす場合には病院での治療が必要です。片頭痛の治療はアップデートされており、従来の内服薬に加えて、難治性であった場合は新規採用となった注射薬もあり、多くの片頭痛に悩む患者様が救われつつあります。また、片頭痛であると思っても、実はくも膜下出血、脳出血などの重症な病氣（二次性頭痛）が隠れている場合もあります。これらの症状でお悩みの方がいらしたら、当院の脳神経外科にお気軽にご相談下さい。

Q 悪玉コレステロール、中性脂肪の下げ方を教えてください。(70代女性)

A 西南 食事の内容を見直したり運動を始めたり減量や禁煙など生活習慣の改善が必要です。

体内のコレステロールのうち、食べ物由来のコレステロールは約2割で、それ以外は主に肝臓で作られているので、食事改善しても2割程度しか下がらないこととなります。悪玉コレステロール値については生活習慣を改善しても下がる人はそれほど多くありません。

但し、食生活改善で中性脂肪が下がると善玉コレステロールが上がり、悪玉コレステロールを減らすことができます。運動は中性脂肪を減らすので間接的に善玉コレステロールを上げるのに効果的です。1日20分程度の運動でも効果が期待できます。

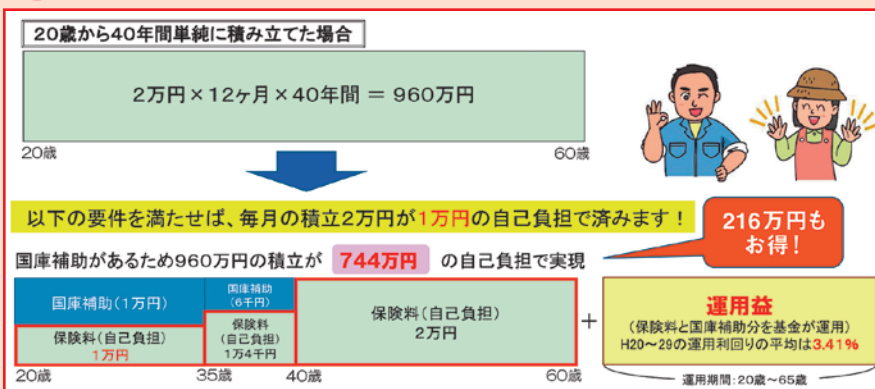
豆知識『頭痛に良い食品』

マグネシウムを多く含む食品	野菜、バナナ、アーモンド、豆類、ひじき など
オメガ3脂肪酸を多く含む食品	サーモン、イワシ、さばなどの青魚
ビタミンB B2 を多く含む食品	ほうれん草、ヨーグルト、牛乳
水分	※軽い脱水で頭痛が生じることは案外多く、日頃から水分を摂るよう心がけましょう。

平成30年12月現在

豊かな老後に備えて **農業者年金** に加入しましょう!

1 政策支援を受けるとこんなにお得!



2 政策支援を受けない場合でも、納付された保険料は、農業者年金基金が安全性と一定の利回りの確保を目指して運用します。

※H20~29の運用利回りの平均は3.41%です。ただし、これは過去のものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。運用結果により、年金原資が保険料納付総額(元本)を下回る可能性もあります。

3 年間60日以上農業に従事し、60歳未満の国民年金第1号被保険者(国民年金の保険料納付免除者は除く)であれば、誰でも加入できます。

4 保険料は月額2万円~6万7千円の間で自由に決めることができます。

5 税制面で大きな優遇措置があります。

※世帯員全員の保険料が社会保険料控除の対象となります。

支援要件と月額保険料

※支援期間は通算で最長20年間(うち35歳以上の期間は最長10年間)

39歳までに加入し、農業所得が900万円以下で、以下のいずれかに該当する方は、通常2万円の保険料のところ、実際支払う保険料は、それぞれ以下のとおりとなります。

- (1) 認定農業者で青色申告している者
- (2) 認定就農者で青色申告している者
- (3) (1)又は(2)の者と家族経営協定を結んで経営参画している配偶者・後継者
- (4) 認定農業者又は青色申告者で3年以内に(1)になることを約束した者 → 1万4千円(35歳未満)、1万6千円(35歳以上)
- (5) 35歳まで(25歳未満は10年以内)に(1)になることを約束した後継者 → 1万4千円(35歳未満)

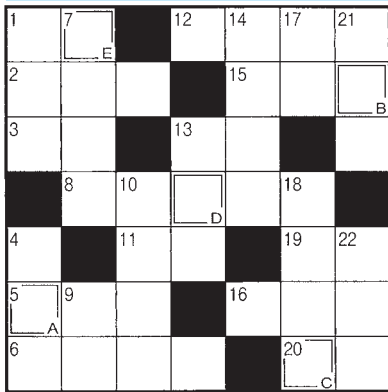
農業者年金のご相談については、お近くの農業委員会かJAまたは農業者年金基金にお問い合わせください。

【お問い合わせ先】独立行政法人農業者年金基金 専門相談員 (TEL: 03-3502-3199)

農林水産省 独立行政法人農業者年金基金

応募してわくわくプレゼントを当てよう

クイズ



4月号の答え

A ハ B ガ C ス D ミ E ニ



二重マスの文字を A~E の順に並べてできる言葉は何でしょうか？

↓タテのカギ

- 1 招く側がホストなら、招かれる側は
- 4 タマギを切ると出ることも
- 7 建てたばかりの建物のこと
- 9 数字のゼロを日本語でいうと
- 10 サブ→→トス→アタック
- 13 「海風」と書く生き物
- 14 置き時計はクロック、腕時計は
- 17 仕事や用事がない空き時間のこと
- 18 コショウ、ナツメグ、シナモンなど
- 21 プールの授業のときに着ます
- 22 領収書に収入——を貼った

→ヨコのカギ

- 1 1年で一番昼が長い日
- 2 徳川家康が晩年を過ごした——城
- 3 不動産会社が売買するものの1つ
- 5 『落穂拾い』や『晩鐘』を描いた画家
- 6 奈良や鎌倉のものが有名
- 8 テッセンとも呼ばれるキンポウゲ科の花
- 11 相撲取りが踏みます
- 12 抑揚のないせりふ回しは
- 13 トウモロコシやゴーヤーが多く出回る季節
- 15 弁当箱にご飯と一緒に詰めます
- 16 ——コート、——ブーツ
- 19 円周率を表す文字
- 20 ネタとシャリで作ります

当選者

第350号の答えは、「ハルガスマミ」でした。次の方が当選されました。おめでとうございます。
 ・秋田 治江・関 哲子・高橋 正之
 ・橋本 一・石川 富洋・落合喜美子

63 3060404

境町長井戸三三
JA茨城むつみ
総務企画課
行

はがき・メール・FAXのいずれかで、上記の①~④の事項を
もれなくご記入の上、ご応募ください。
E-mail : jamutsumi.kikakuka1@ja-ibaraki.jp
FAX : 0280(87)6630 (総務企画課行とお書きください。)

☆宛先は：境町長井戸23番地
JA茨城むつみ総務企画課
●締め切り 6月30日(必着)
●正解者の中から、抽選により
6名の方にわくわくプレゼント
(JA取り扱い商品)を差し上げ
ます。奮ってご応募ください。

① 解答
② 氏名、住所、職業、年齢、TEL
③ JA、その他に関するご意見、
ご要望、とっておきの情報、
旅行で行きたいところ、など
お知らせ下さい。
④ 皆様の健康に関する身近な質問、西暦
に聞いてみたいことを募集します!!

(応募方法)

斑点米カメムシ類の防除をしましょう!

防除のポイントは...

- ① 畦畔雑草の刈り取りなどは、出穂2週間前までに行いましょう。出穂期に行くとカメムシ類を水田に追い込むことになるので注意して下さい。
- ② 薬剤による防除は成虫の飛来期(穂揃期)の防除で、多発生の場合は幼虫発生期(乳熟期)の2回行うと効果的です。
- ③ 周辺より出穂の早い水田や遅い水田では被害が集中するので防除を徹底する必要があります。
- ④ カメムシ類は行動範囲が広いので、畦畔などの雑草を含めた広域防除が効果的です。



★おすすめ農薬一覧★

薬剤名	規格	希釈倍数 10a当りの 使用量	使用時期 使用回数	効果的な 散布の目安	参考価格 (税込) 円
スタークル液剤10	500ml	1000倍 60~150ℓ	収穫前7日前まで 3回以内	出穂後 5日~10日	3,014
ダントツ水溶剤	250g	4,000倍 60~150ℓ	収穫前7日前まで 3回以内		3,498
エクシードフロアブル	500ml	2000倍 60~150ℓ	収穫前7日前まで 3回以内		5,170
※1スタークル豆つぶ	250g	250g	収穫前7日前まで 3回以内	出穂期	3,278
※1ダントツ粒剤	3kg	3~4kg	収穫前7日前まで 3回以内		2,981

※1 豆つぶ剤・粒剤に関しては、遅効性なので出穂期に防除できるよう、早めの散布を心がけてください。カメムシが多発生の場合効果が不十分な可能性があります。
 ※2 スタークル液剤10・豆つぶの2剤のみ、令和5年6月15日までにお申込みいただくと、助成があります。(詳しくは各支店経済渉外・配送センターまでお問合せ下さい。)

第3回理事会だより

令和5年4月29日

- 報告事項
 - 1 令和5年3月末各事業実績について
 - 2 令和4年度くらしの活動取組状況について
 - 3 令和4年度下期監事監査願末について
- 付議事項
 - 第1号議案 五霞支店建設について(案)
 - 第2号議案 理事報酬額の配分について(案)
 - 第3号議案 行政庁に提出する業務報告書の承認について(案)
 - 第4号議案 ディスクロージャー誌の承認について(案)
 - 第5号議案 第三セクター(株式会社五霞まちづくり交流センター)の役員選任について(案)

- 報告事項
 - 第6号議案 定款(付属書を含む)の一部変更について(案)
 - 第7号議案 令和5年度JAくらしの活動計画について(案)
 - 第8号議案 第29回通常総代会事前質問の回答について(案)
- 付議事項
 - 第3回理事会だより 令和5年4月26日
 - 第1号議案 令和4年度下期監事監査願末について(案) 令和5年4月29日

- 付議事項
 - 第4回理事会だより 令和5年4月29日
 - 第1号議案 監事報酬額の配分について(案)



長寿バンザイ

第24回 山下 しん子さん
昭和8年1月6日生まれ 90歳
五霞地区

Q. 日頃どんなことをして過ごしていますか？

A. テレビを見ることが好きで、特に時代劇が好きなので昼間は時代劇のDVDなどを見て過ごしたり、家の周りをシルバーカーで散歩しています。庭でひ孫がバスケットボールの練習をする姿を見ているのも日頃楽しみの一つですね。

Q. 思い出に残るエピソードはなんですか？

A. 5年前になりますが、おじいちゃんと子ども5人と大洗に旅行に行ったことです。親子水入らずで美味しい海鮮丼を食べたり、とても思い出に残っています。

Q. 長寿の秘訣はなんですか？

A. 基本的に自分の身の回りのことはなんでも自分でやることです。料理も自分で好きなものを作って食べて、洗濯も自分でして干しています。それが1番の長寿の秘訣かなと思います。



旦那さんが大工さんだったので、現役時代はしん子さんも一緒に現場へ行き壁の下地貼りをしていたと話されていて驚きました！これからも元気でいらして下さいね。



材 料

- 大根…………… 1本半
- 生姜…………… 1個
- 醤油…………… 適量
- 水…………… 適量
- みりん…………… 適量

【作り方】

- ①大根を半月切りし、面取り。
- ②生姜を針生姜にする。
- ③醤油・水・みりんを1・1・1の割合で鍋に入れ沸騰させる。
- ④沸騰した鍋に大根を入れる。
- ⑤弱火にして10分程煮る。
- ⑥大根が竹串で軽く刺されれば完成。



提供者
総和地区営農センター 舘野さん

お盆フェア

2023

6/27(火)~7/20(木)

午前9:00~午後3:00まで

会場

JAセレモニーホールそうわ内
古河市駒羽根711



お盆の季節が近づいてまいりました。
上記期間会場内特設コーナーにおきまして
ちょうちん、お盆用品、返礼品の一部商品をご覧頂けます。
またその場にてご注文も承っております。
どうぞ、お気軽にご来館下さい。

お盆用品
返礼品
のご案内



1,080円(税込) 1,100円(税込) 1,620円(税込) 2,160円(税込)

■各種取り扱いしております。

※申し込み締切日
令和5年7月20日(木)

- 納品がお盆に間に合わないことがありますので、お早めのご注文をお願い致します。
- 在庫切れの際はご容赦願います。
- 商品は残品をお引き取り致しますので、多少多めにご注文下さい。
- 商品によっては、色・柄・内容等が変わることがありますのでご了承願います。
- 環境保護の一環として、包装を一部省略させていただくことをご了承願います。

お問い合わせはお気軽に

生活部 葬祭課
セレモニーホールそうわ
セレモニーホールさくら

フリーダイヤル **0120-590-623**
TEL.0280-92-0141 FAX.0280-92-7602
古河市駒羽根711番地